

石川県立歴史博物館 令和六年度 館長講演会

後水尾天皇の二条城行幸と武家

寛永3年（1626）9月、後水尾天皇は二条城に行幸しました。本講演では後水尾天皇の二条城行幸の様子を紹介するとともに、大名を中心とした武家がこの行幸にどのように関わったかを取り上げ、そのなかで加賀前田氏の位置を明らかにします。



『寛永行幸記』下巻（部分）寛永4～5（1627～28）年頃 国立国会図書館デジタルコレクションより転載

2025年
3/1 土

13:30～15:00
聴講無料・事前申込制

会場

石川県立歴史博物館
2棟2階ワークショップルーム
(定員50名・応募多数の場合は抽選)

申込
方法

web申込、または往復はがきでお申込ください。
お電話での申込はできません。

2025年2月18日（火）必着

web申込はこちらから →



講師紹介

藤井讓治（当館館長・京都大学名誉教授）

1947年 福井県に生まれる
1975年 京都大学大学院文学研究科博士課程修了
1996年 京都大学大学院文学研究科教授
2012年 京都大学名誉教授
2014年 石川県立歴史博物館館長

〔主な著書〕
『近世初期政治史研究』（岩波書店、2022年）
『人物叢書 徳川家康』（吉川弘文館、2020年）
『戦国乱世から太平の世へ』（岩波書店、2015年）
『天皇の歴史5 天皇と天下人』（講談社、2011年）
『徳川将軍家領知宛行制の研究』（思文閣出版、2008年）
『幕藩領主の権力構造』（岩波書店、2002年）他